

2. 法人会版健康経営宣言書「青年部会」用

(2025年6月9日現在)

単位会名（所属県連名）		富山法人会		（富山県連）	
部会長 氏名		高田 健			
部会長 携帯番号		[REDACTED]			
部会長 メールアドレス		[REDACTED]			
単位 会 情 報	事務局所在地		[REDACTED]		
	担当者(事務局員)名		坂口幸子		
	TEL	FAX	[REDACTED]		
	メールアドレス		[REDACTED]		
	部会員数		97 名		

健康づくりの取組目標・取組内容

健康経営宣言 (目標)	①会員同士の交流を積極的に行い親睦を図り、健康経営の目的を達成できる活力ある青年部会を目指します。 ②部会員の健康経営宣言書提出 100% ③部会員のみならず部会員の企業や地域、親会を巻き込んだ健康経営に関する活動を実施します。
予定している活動の カテゴリーを 選定してください。 1つ以上に○を つけてください。	1 フィジカル（身体的）部門 …運動や身体的な改善内容等 ・ゴルフコンペを定期的に開催する。 ・会員企業作成の健康チェックカードにて部会員の健康状態を定期的にチェックする。 2 メンタル（精神的）部門 …社員のメンタルヘルス対策や職場環境改善等 ・健康経営に関する講演会を定期的に開催する。 ・会員企業作成の健康チェックカード並びに健康経営ゲームにて部会員のコミュニケーションを図り、健康経営に関する知識と、会員間の交流を活発にする。 3 ソーシャル（社会的）部門 …地域貢献活動やボランティア活動等 ・健康経営に関する講演会を、青年部会会員のみでなく、会員企業従業員、親会はもちろん部会員以外の関係企業にも参加していただく。 ・青年部会入会と同時に、健康経営について説明し、部会員の健康経営宣言書 100%を目指す。 ・ジェネリック医薬品の推奨を部会員並びに部会員企業へ周知することを継続する。

(下記の該当項目にチェックを入れてください。)

☒ 全法連ホームページに上記内容を掲載することを承諾します。

上記のとおり申し込みます。

2025年6月9日

単位会名：公益社団法人富山法人会

(押印は不要です。)

部会長名：高田 健

健康経営大賞 2025in 山梨大会 青年部会部門 エントリーシート

提出日：2025 年 7 月 10 日／富山・富山法人会

申請者名（ヨミ）	高田 健（タカタ タケシ）
申請者の役職名	部会長
活動のタイトル	社員、親会、地域を巻き込む健康経営
活動期間（年月日）	2021/11/5 ～ 2025/7/31
参加人数	190 名
活動内容について	【フィジカル】①ゴルフコンペを定期的に（年 1 回）開催する。②会員企業作成の健康チェックカードにて部会員の健康状態を定期的にチェックする。【メンタル】①健康経営に関する講演会を定期的に開催する。②会員企業作成の健康チェックカード並びに健康経営ゲームにて部会員のコミュニケーションを図り、健康経営に関する知識と、会員間の交流を活発にする。【ソーシャル】①健康経営に関する講演会に、青年部会会員のみでなく、会員企業従業員、親会はもちろん部会員以外の関係企業にも参加していただく。2023 年 12 月 15 日（金）青年部会会員・青年部会会員企業従業員向け 2024 年 2 月 28 日（水）青年部会会員・青年部会会員企業従業員向け 2024 年 9 月 3 日（火）青年部会会員・青年部会会員企業従業員、親会会員並びに親会会員企業従業員、他企業②青年部会入会と同時に、健康経営について説明し、部会員の健康経営宣言書 100%を目指す。③ジェネリック医薬品の推奨を部会員並びに部会員企業へ周知することを継続する。
アピールポイント	当会の健康経営活動は「楽しさ」と「実効性」を両立する点が大きな特長です。【斬新さ&#10006;&#65039;エンタメ】斬新な点として、会員企業が独自開発した「健康チェックカード」や「健康経営ゲーム」を活用し、参加者同士が自然に交流しながら健康知識を深められる“体験型・対話型”の仕組みを導入しています。エンタメ性を取り入れることで、堅苦しさを排し、継続的な参加意欲を高めています。 【継続性&#10006;&#65039;地域&#10006;&#65039;全国初】また、ゴルフコンペなど楽しく体を動かすイベントや、2021 年から年 1 回～2 回行う定期的な講演会を通じた知識啓発を継続して実施し、法人会では全国初の取り組みとして部会員のみならずその従業員や親会企業、親会企業の従業員、地域、他企業へ周知し活動の裾野を広げる工夫を実施しています。分かったつもりでいることを防ぎ、短期・単発の施策で終わらせず、継続して実施しながらも地域・企業全体への波及も実現しています。【実効性と啓発持続】さらには入会時の健康経営宣言やジェネリック医薬品推奨の継続活動により、実効性のある取り組みとして青年部会の活動の柱の 1 つとして定着しています。
活動の成果	①講演会部会員参加者延べ 190 人※内訳：2021 年（42 名・2 月コロナで中止）2022 年（5 月：26 名、10 月：20 名）2023 年（12 月：22 名、2 月：32 名）2024 年（48 名）②講演会親会企業、部会員企業従業員、他企業・他部会参加者 37 人※内訳：2023 年（従業員 7 名、他会青年

健康経営大賞 2025in 山梨大会 青年部会部門 エントリーシート

提出日：2025 年 7 月 10 日／富山・富山法人会

	部会員 2 名、他会事務局 1 名、富山事務局 2 名）2024 年（親会企業 16 名、部会員企業従業員 5 名、全法連 1 名、石川県連 1 名、金沢 2 名） ③部会員のみならず親会、従業員・他企業との巻き込み部会員のみの取り組みではなく、従業員や親会にも健康経営について学んでもらい運動を加速する目的で実施。何故法人会が健康経営を推進するのか、実際の健康経営事例を、小杉様（元健康経営 TD）、江口組様（2022 年度健康経営大賞優秀賞）、長岡工業様（実施施策が健康経営につながっていた事例）をお呼びしパネルディスカッションでの事例報告から、自社で出来るヒントを得ていただきました。④地元新聞への掲載取り組みを地元北日本新聞社にも取り上げていただきました。⑤健康経営宣言書の数 73 社（63%）⑥とやま健康企業宣言（富山市）19 社⑦健康経営優良法人認定企業 6 社（親会含むと 50 社※富山市の認定企業 73 社）
財政健全化への貢献度	①税収の増加会員への独自アンケート実施結果から、全ての企業で賃上げ、約 7 割の会員企業が売上向上していた。詳細な税収の増加金額を把握することは難しいが、税収増加につながっていることが垣間見えます。一方、売上が向上していない企業もあり、昨今の物価上昇や人手不足などの影響もあると推察されます。②社会保障給付費の削減・ジェネリックシール等配布数については、報告会などで希望者に持って行ってもらう他、2023 年 11 月の健康経営研修会後のアンケートで 7 社に 79 枚の希望があり送付、2024 年 2 月の研修会後アンケートで 3 社 55 枚送付など、200 枚以上、当青年部会で配布済みです。結果、ジェネリック医薬品を使ったとして削減された医療費は 1 人あたり年間約 112,110 円となり、全体で年間 22,422,000 円と試算されます。※1 人あたり医療費を年間 373,700 円（R4 年厚労省）とし、ジェネリック医薬品を使用することで 3 割軽減と試算した場合。・また、健康経営を実践する企業は年次医療費が 10～15%減少する傾向があると報告されており、講演会延べ人数（190 人）×一人当たり医療費×10%とすると、年間 7,474,000 円の医療費が削減されたと試算されます。※2024 年 2 月プレジデント総研より
部会員企業への浸透度	①部会員での健康経営実施健康経営宣言書の提出件数は 2021 年度に 17 社だったのが、2024 年には 73 社で、全体の 63%になりました。これは、取り組み以来、新入会員向けに説明と提出を促してきた結果です。とはいえ、100%にはまだ達していないので、継続しての発信が必要と考えています。また、とやま健康企業宣言（富山市）では青年部会企業は 19 社、経済産業省の管轄する健康経営優良法人の認定は 6 社（親会含むと 50 社、※富山市の認定企業 73 社）で、着実に部会員企業での健康経営が浸透してきていると感じています。②新たな企業への波及また、今まで取り組んでいなかった部会員企業での実施例とし

健康経営大賞 2025in 山梨大会 青年部会部門 エントリーシート

提出日：2025 年 7 月 10 日／富山・富山法人会

	て、講演会に参加いただいた社員の方が、「自社でもやりたい!」と社長に直談判し、自社で健康経営セミナーを実施した企業が1企業、部会員自らが自社で実施したいとなり実施した企業が1企業ありました。その他、セミナー内で自社の健康経営の取り組みを発表し昨年の企業版健康経営大賞にエントリーした企業もあるほか、今年度も企業版健康経営大賞にエントリーした企業も出ており、部会員企業内での健康経営施策が着実に進んできています。
--	--

社員、親会、地域を 巻き込む健康経営

～4年間の取り組み～

金沢局連 富山県連

公益社団法人 富山法人会

富山三友会青年部会の 健康経営

レッズ・タム!



ファイナル君

メンタルちゃん

ソーシャル君

取組みの壁中

4年間
継続的に
実施!



2021年

健康経営事業スタート!
講演会: 参加42名

2022年

講演会: 5月26名、10月20名
第36回沖縄大会 優秀賞

2023年

講演会: 12月22名、2月32名
青年部会会員企業従業員も参加!

2024年

講演会: 参加42名
青年部会会員企業従業員、親会、親会従業員、他企業の方も参加!

富山三友会のマイジカル



ゴルフコンペ

継続性

×

楽しさ

①ゴルフコンペを定期的に開催（年1回）。



楽しくやることがまず
は初めの一步！

ゴルフを楽しんで歩く
ことも健康活動！



健康チエック

②会員企業作成の健康チエックカードにて、部会員の健康状態を定期的にチエック。

インタメ × 楽しさ



20

【動作0】

上肢動作性(右)

ポイント

正しい場合

日々心がけること

両腕を前に伸ばし、右腕を上にした状態で左手は両手を組む。組んだ手を胸の前を通して、前方に伸ばす。

④ 胸の前で腕が止まってしまう0点
 ⑤ 胸の前を通すが、腕を伸ばしきることができない1点
 ⑥ 最後まで腕を伸ばすことができる2点

① 肩甲骨、肩、ひじ、手首の柔軟性

- ◆ 肩甲骨の可動域が狭い場合、肩の関節になりがちで、立位・座位の肩が硬直し、肩こり、体力低下につながる。
- ◆ 機能的なひじは、肩の痛み、手のしびれが生じやすい。
- ◆ 腕に負担がかかる姿勢になりがちである。

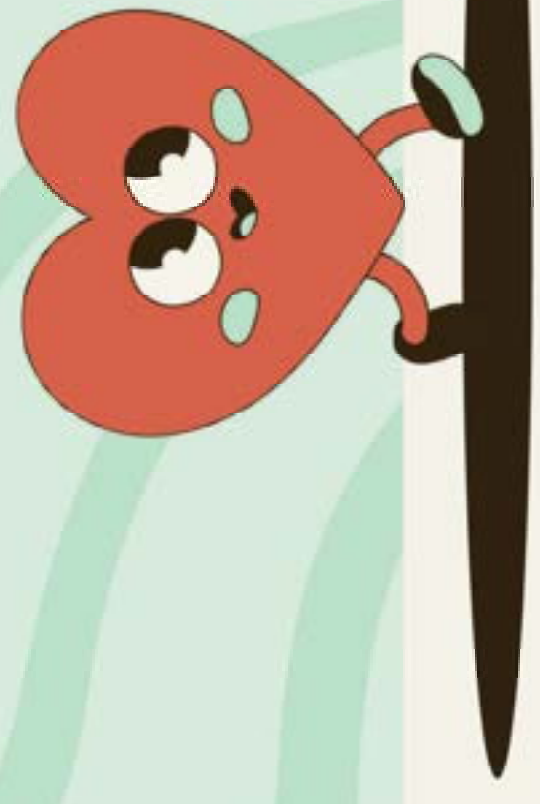
● 体の後ろで手を組んで腕を伸ばし、肩甲骨、ひじのストレッチを1日最低1回、20秒間行う。エクササイズA

● 腕上で片方の手で反対のひじを持って上腕を伸ばす動作で、腕のストレッチを1日最低1回20秒間行う。エクササイズB

100点満点で、自分の健康状態を棚卸し！
 自分の健康と仲間の健康を見える化しながら楽しくチエック！



富山三友会のメーダル



石井会

インタメ
×
会話

- ①健康経営に関する講演会を定期的に開催する。
- ②会員企業開発の健康経営ゲームにて部会員のコミュニケーションを図り、健康経営に関する知識と、会員間の交流を活発にする。



仕事をするには

- ① 必要な資金・精神・体力を準備して
- ② ファシリテーターに提出

● 担当校医の診断設定を提示し、他の成績と協力しなければゲームできない設定となっています。



健康経営の目的は？

健康経営をゲームで学びながら、**会員同士のコミュニケーションを活性化！**



富山三友会のハッピーチャル



従業員と親会・地域

①2023年以降、会員企業従業員、親会はもちろん
部会員以外の関係企業にも参加していただく

継続性
全国初!
啓発継続



参考) 2024年度研修会
親会企業: 16名 青年部会企業従業員: 5名 全法連: 1名
石川県連: 1名 金沢: 2名 が参加

従業員や親会を巻き込
むことによって、運動
を加速化させたい!

日本の未来を担う子供
たちへのために!



宣言書と ジエネリックメール

実効性

×

啓発継続

ジエネリックメール

200枚

以上配布

- ②青年部会入会と同時に、健康経営宣言書の説明と提出
- ③ジエネリック医薬品の推奨

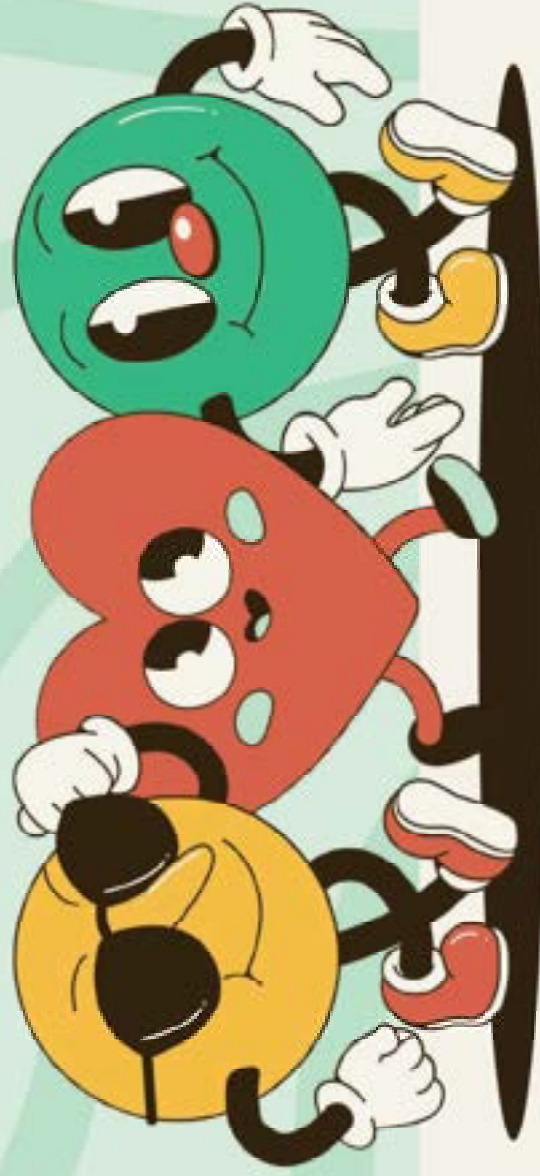


実効性のある取り組み
として青年部会の活動
の柱の1つとして定着。

日本の未来を担う子供
たちへのために！



活動力の成果 都会員企業への浸透促進



富山法学会青年部会

新聞掲載

法人会青年部会での取り組みを、地元の北日本新聞社にも取り上げていただきました。



地域へ
周知!

宣言書の数

健康経営宣言書提出 73社

全体の63%で、取り組み以来、新入会員向けに説明と提出を促し、継続して研修会を実施してきた結果。

※2021年当初は17社のみ

健康経営宣言
73社

健康経営優良法人

とやま健康企業宣言 19社
健康経営優良法人認定 6社
親会含めると 50社

※富山市の認定企業は73社

会員企業での健康経営の推進が加速している!

健康経営優良法人
50社



参加人数

青年部会会員参加人数
延べ人数 **190名**

※内訳：
2021年（42名、2月コロナで中止）
2022年（5月：26名、10月：20名）
2023年（12月：22名、2月：32名）
2024年（43名）

**会員数の
約2倍**

従業員・親会

従業員・親会・他企業
延べ人数 **37名**

※内訳：
2023年（青年部会企業従業員7名、他会の青年部会
員2名（魚津・高岡）、高岡事務局1名、富山事務
局2名）
2024年（親会企業16名、部会員企業従業員5名、
全法連1名、石川県連1名、金沢2名）

**全国初の
取り組み**

会員外の巻き込み

部会員から提案ありにて実現！

青年部会のみでのクロスな取り組みに終わらず、従業員や親会にも健康経営について学んで欲しい！

→企業間の仲間づくりにつながる

**公益性
+
会員外へ！**



参考)2024年度研究会

パネルディスカッション

「法人会健康経営の目的と現状」



法人会版
財政健全化のための
健康経営プロジェクト立ち上げ

小杉善文氏
法人会の立場



企業版
2022年度
健康経営大賞優秀賞

江口充氏
実践済み



企業版
従業員が主体で
健康経営に取り組み

長岡伸剛氏
実践していた

それぞれのお立場から、実際の事例や業績向上、従業員の雇用確保にもつながっているといった内容について、健康経営の実際を紹介いただきました。

参考)2024年度研究会

パネルディスカッション

「社会健康経営の目的と現状」



小杉善文氏 法人会の立場から	江口充氏 (江口組:実践済み) 企業の立場(フィジカルに課題)	長岡伸剛氏 (長岡工業:実践し始め) 企業の立場(やっていたことが健康経営だった)
金沢法人会にて部会長(7年前) この時点でも国は赤字財政。 青年部会の活動としては租税教室だ けだったが、全法連青連協で社会保 障費が大きく右肩上がりである状況 に対し、税に対してアクションを起 こせないか？ 税と社会保障を繋げられないか？ 健康寿命を増やしても最後の社会保 障費は下げられない ➡打開策として健康経営推進プロ ジェクトの立ち上げ	2018年時点でギックリ腰やメタボ、 インフルエンザによる休みが冬季多 くいた。 ギックリ腰になったら1週間仕事出 来なくなることがあった。 ➡ギックリ腰が7～8名くらいが、 健康経営に取り組み後は1～3人あ るかないかになった ※K P Iは測れないとお話しされてい ましたが、実際は冬季でのお仕事の 稼働率は上がっているので算定可能	協会健保のスタート:2021年認定(協会健保 から勧められて始めた) 再受診率上げるために、健診オプションも会 社負担、産業医の先生、保険の営業からの情 報を得る 転機:2020年に社長交代 健康経営という目的からではなく、経営に得 になるような福利厚生の視点からスタート。 ➡カンガルー出勤という子供を連れての出勤 なども行なっており、結果的に取り組んでい ることが健康経営にもつながっていた。

参考)2024年度研究会

参加者の声



「パネLDイスクッションと健康経営ゲーム」

取り組み企業の**具体的な事例**がわかって参考になった。

カンガル―出勤などは取り入れていきたい。

健康経営は、いい会社をつくること・**業績を上げることで、結果として税金を多く納める**事が出来るとわかった。

健康経営を健康管理ではなく、「経営」であることがよく理解できました。

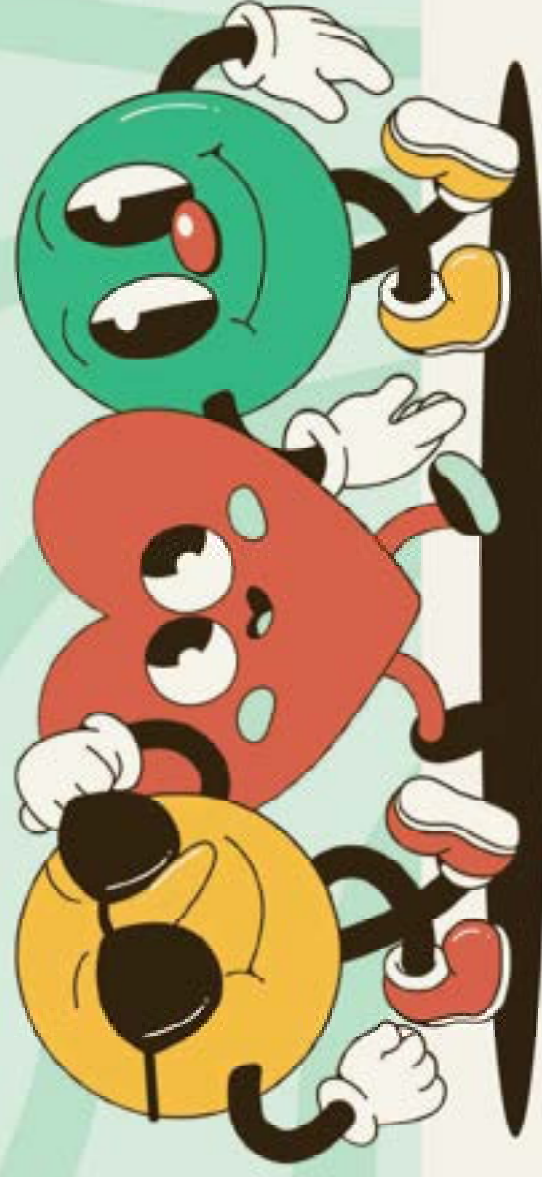
非常に楽しくわかりやすく、経営には何が大切なのか、健康には何が必要なのか分かった。

法人会会員同士や他社の社員同士の交流の場としても、とてもよい機会となりました。

自社でもやってみたい！

↑
参加された方の中から、2社で健康経営セミナー実施！

財政健全化への貢献大賞



富山県人会青年部会

税引率の増加



会員へのアンケート結果から、全ての企業で賃上げ、約7割の会員企業が売上向上しているという内容。
詳細な税収の増加金額を把握することは難しいものの、傾向として税収増加につながっていることが垣間見える。

一方で、売上が向上していない企業もあり、昨今の物価上昇や人手不足などの影響もある。

全企業
賃上げ

7割
売上増



社会保険給付費の削減

ジェネリックシールの配布数については、200枚以上富山法人会青年部会で配布済み

また、健康経営を実践する企業は年次医療費が1割減少する傾向があると報告されており、講演会延べ人数×1人当たり医療費×1割とすると...

※1人あたり医療費を年間373,700円（R4年厚労省）とし、ジェネリック医薬品を使用することによって3割経減されると試算した場合。

ジェネリックで

2,242万円

削減

研修会で

747万円

削減

トータル

3000万円

削減



日本の未来を担い
子供たちへのために！



富山法学会青年部会